

〈「社会性」等に関わる状況〉

【児童生徒質問紙の経年変化】

【小学校】

- 学校のきまりを守っていると肯定的に回答している児童の割合は、昨年度と比べると5.4ポイント高くなっています。全国平均を3.2ポイント上回っています。(13)
- 人が困っているときは、進んで助けているかという問いに、「当てはまる」と回答している児童の割合に大きな変化はありませんが、「どちらかという、当てはまる」と回答している児童の割合は、3.0ポイント高くなっています。(14)
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っていると回答している児童の割合は、昨年度と比べてやや高くなり、肯定的回答が97.1%に達しています。(15)

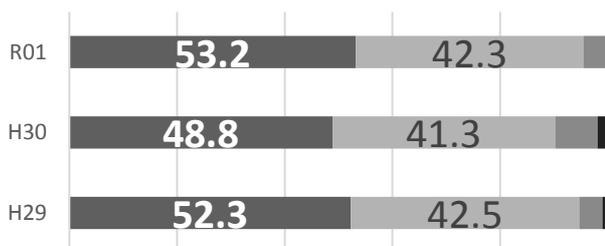
【中学校】

- 学校のきまりを守っていると回答している生徒の割合は95%前後と高い値を維持しており、大きな変化はありませんが、「当てはまる」と積極的に肯定的回答をしている生徒の割合は11.2ポイント高くなっています。(13)
- 人が困っているときは、進んで助けていると回答している生徒の割合に大きな変化はありません。全国平均ともほぼ同程度の値となっています。(14)
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思っていると回答している生徒の割合は95%前後と高い値を維持しており、大きな変化はありません。全国平均ともほぼ同程度の値となっています。(15)

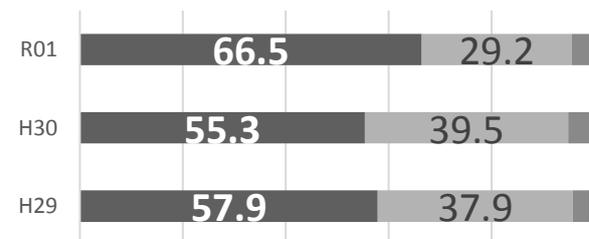
- 当てはまる
- どちらかといえば、当てはまる
- どちらかといえば、当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答

	質問番号	質問事項
小	13	学校のきまりを守っていますか
中	13	

【小学校】



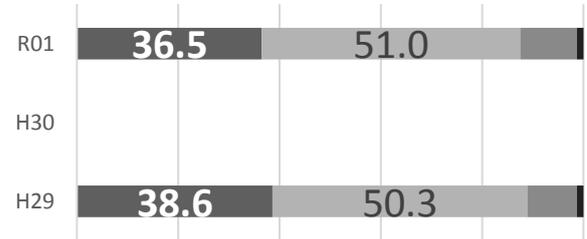
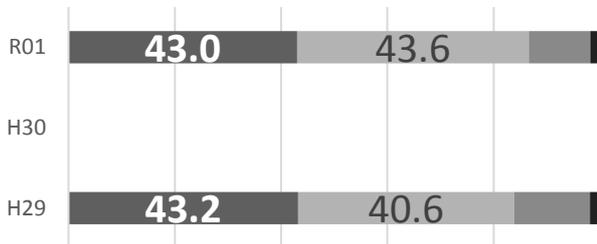
【中学校】



	質問番号	質問事項
小	14	人が困っているときは、進んで助けていますか
中	14	

【小学校】

【中学校】



	質問番号	質問事項
小	15	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
中	15	

【小学校】

【中学校】

